



# やらまいか

クラブテーマ : Step Up 豊川宝飯～みんな仲良く～

会長/小田伊佐浩 幹事/石黒貴也 会報委員会/杉浦和人 原田浩史 館山紘介

例会場/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所 ☎0533-86-4101

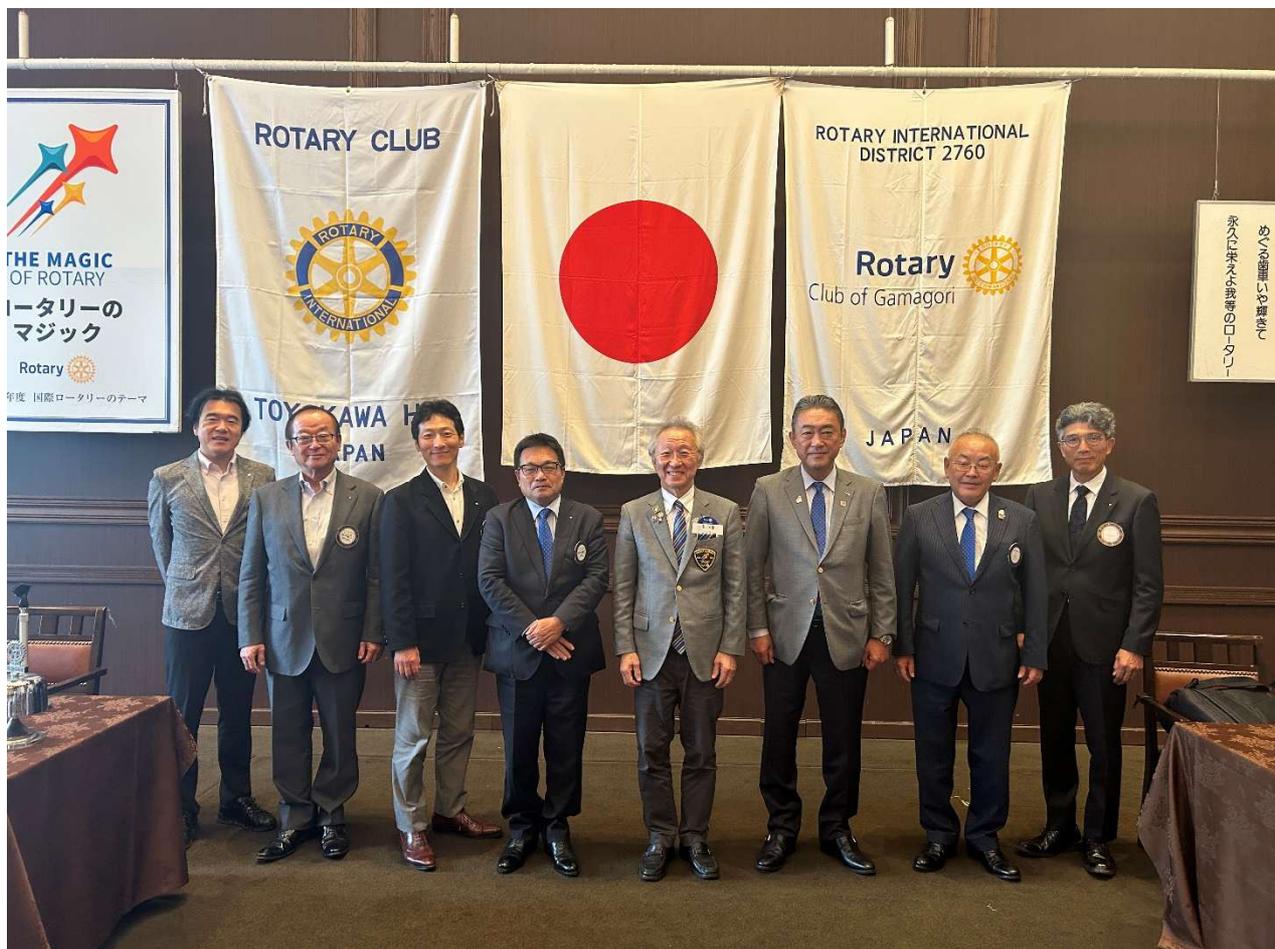
事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 ☎0533-86-2535 Fax0533-86-8889 Email:hoirc@sala.or.jp

本年度第10回 通算1768回 2024年9月27日(金)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	9/3 修正出席率
		71名	21名	37.5%	76.6%

ゲスト: 吉川公章ガバナー (名古屋南) 片桐満地区幹事 (名古屋南)

ゲスト: 米山奨学生 エルデネトラガ・テムーレン君 ビジター: メークアップ受付4名

## ガバナー公式訪問合同例会



## ★会長あいさつ

## 洞田嘉明蒲郡RC会長



本日はガバナー公式訪問例会ということで、豊川宝飯クラブ蒲郡クラブ合同例会を行わせて頂きます。吉川ガバナーのことは、蒲郡のメンバーはよく

ご存じだと思います。2015年から名古屋南クラブと友好クラブとして交流をしています。今年度の7月に吉川ガバナーには、当クラブの家族例会に参加して頂きました。また、8月に私と鈴木ガバナーエレクト、小池地区幹事エレクト、永川幹事の4名で親睦例会にお誘い頂き参加をさせて頂き、とても楽しい時間を過ごさせて頂きました。

吉川ガバナーの経歴を紹介させて頂きます。2008年に名古屋南ロータリークラブに入会され、2018-19クラブ会長を務められ、これまでに数々の地区の役職をされて現在に至っています。吉川ガバナーは、私に対していつも笑顔で接して頂きますので、一言で表すならば、本当に品のある方だと私は感じております。

最近、縁と言うものを強く感じております。蒲郡ロータリークラブは、2025-26に鈴木ガバナーを輩出させて頂きます。名古屋南さんの後にガバナーをすると言う事は、これも1つの縁かなと思います。友好クラブを結んだときのクラブ幹事が鈴木ガバナーエレクトと言うことも、これも説明のしようのない縁なのかなと思っています。

2024-25年度の活動方針を遂行すると共に、名古屋南さんにいろいろ勉強させて頂きたいと思っていますので、宜しくお願いします。

本日、この地に来て頂いたので、少しこの地方の紹介をさせていただきます。豊川宝飯ロータリークラブと蒲郡ロータリークラブは、経済活動においても、つながりの深い場所でございます。その中で、音羽蒲郡インターは県外からのアクセス、そして今年度の3月に完成予定の国道23号線蒲郡バイパス、蒲郡地区、大塚地区、御津地区を結ぶ三河港など、隣接した地域でございます。詳しいことは、鈴木将浩君がブログをやっていますので、そちらをご覧ください。来年の地区大会は、豊川市と豊橋市での開催を予定しています。豊川市は毎年初詣例会を行っている日本三大稲荷の豊川稲荷や御油の松並木があります。また豊川海軍工廠跡地には平和公園、巨大な工業団地、そして陸上自衛隊豊川駐屯地があり、豊川は工業都市でもあります。吉

川ガバナーには、来年豊川の地にお寄りの際には、蒲郡みかんを片手に豊川の稲荷ずしを食べて頂ければ幸いです。どうもありがとうございました。

## ★米山奨学金9月分の授与

小田会長からテソ君に奨学金が手渡されました。



## ★卓話

## 吉川公章ガバナー



皆様こんにちは。暖かい歓迎誠にありがとうございます。今年度地区ガバナーの吉川公章です。名古屋南ロータリークラブの所属です。蒲郡ロータリークラブとは友好クラブで交流をさせて頂いております。今日はホームクラブに来たような感じです。

ガバナーのもっとも大事な役割は、RI会長の方針を皆様にお伝えすることです。今年度RI会長はステファニーアーチックさんです。お二人目の女性RI会長です。1月に開催されました国際協議会で発表された会長テーマ発表の実際のスピーチをご覧ください。

まさに The magic of Rotary ですね。様々な奉仕活動はその地域の人々にとって人生をも変えるインパクトをもたらします。それだけでなくロータリアンにとっても自らの帰属意識を強く感じる事ができ、結果として生涯ロータリーと共に過ごすこととなります。アーチック会長は、4つのイニシアティブを示しています。最優先課題は会員増強です。会員増強を図るために行動計画の推進こそ重要です。クラブでの体験が魅力的であれば、ロータリーはその強さを維持します。平和への貢献は分断された世界を癒すためでもあり、ロータリーの使命

でもあります。今ロータリーが前に進むために中核的価値観を大切に継続性と変化のバランスをとっていくことが重要です。

2760地区の会員数の推移です。2020-21年には4,800人ほどの会員がいましたが、コロナパンデミックの影響もあり、徐々に減少傾向となっています。残念ながらコロナ後も改善が見られていません。世界的に見てもコロナ前には120万の会員が現在113万人となっています。正確には8月17日現在1,155,547人です。7月1日より1万6千人ほど増加していますが、昨年同時期からは2万人ほど減少しています。

地区の方針を示します。会員増強には、それぞれのクラブの活動が最も重要です。クラブに魅力があると会員は、それぞれにロータリーの価値観を感じ、所属意識が芽生えます。親睦から奉仕活動が生まれ、クラブそのものが成長しやがてロータリー全体の成長にもつながります。

改めて今ロータリーはどうしたら良いのでしょうか？大きく変革する社会の中、誰が見ても魅力的なクラブとすべきです。そのまま変わらないままであればいずれ社会から忘れ去れてしまいます。未来への成長のためにロータリーは中核的価値観を大切に改革が必要です。

誰が見ても魅力的なクラブとは、アーチック会長は2つのポイントを挙げています。Simply Irresistibleと、インクルージョンと帰属意識です。少し日本語に訳しにくい言葉ですが、抵抗できない魅力、あらがえない魅力と訳されています。そのようになるためにはインクルージョンでの対応とそれぞれの会員が帰属意識を持てる必要があります。クラブで誰からも歓迎され、経験が魅力的で楽しく、活気に満ちていると惹きつけられた人は離れなくなります。

このロータリーの帰属意識こそがマジックです。インクルージョンと帰属意識に焦点を当てるのが大切です。共通の目的のために人々は結束し、互いに支えあい、目標に集中すると力が最大限に発揮されます。

2018年にロータリーは新たな変革に向けてのビジョン声明を出しています。世界中のロータリアンからの意見を集約して未来の為、ロータリーのあるべき姿を示しました。私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

ロータリーのビジョンに向けて、その歴史において重要な新しい章へと踏み出しました。あらゆる活動をより効果的に行い、ロータリーのストーリーをより効果的に伝えるための行動計画です。

- ・ より大きなインパクトをもたらす
- ・ 参加者の基盤を広げる
- ・ 参加者の積極的なかわりを促す
- ・ 適応力を高める

私たちは、達成可能な目標を立てた上で、進捗状況を随時確認し、状況に応じて調整を加えています。行動計画の勢いを維持し進めていきましょう。



クラブを成功に導く秘訣は、目標を立てるという事です。しかも次年度の計画にとどまりません。将来の計画を立てることは、クラブに方向性と目的を与えます。会員を増やす、奉仕活動を行う、クラブでの体験を魅力的なものにするなど、目標の設定は会員のモチベーションを高め、共通の目的に向かって活動するきっかけとなります。ロータリークラブ・セントラルは、四つの優先事項に沿って計画をたて、目標設定と進捗状況を確認できるツールです。次年度以降のリーダーシップもクラブの過去の目標を参照してそこからさらにクラブの将来を計画し今後の3年間の目標を設定できます。

インクルージョンと帰属意識を持って、さらに基盤を広げるために衛星クラブを考えてください。蒲郡ロータリークラブ、豊川宝飯ロータリークラブはそれぞれ伝統と格式のあるクラブです。今までとは異なるタイプの新会員を衛星クラブとして迎えてください。

衛星クラブは、例えばクラブ内で奉仕活動に専従する別グループなどとして8名で設立できます。衛星クラブは会費、例会日時など独自に設定できます。衛星クラブ会員はスポンサークラブの正会員です。

今ロータリーは継続性が大切です。ガバナーノミニーの國府谷俊盛さんをはじめ、ガバナーエレクト鈴木康仁さん、パストガバナーの酒井法丈さんとも連携しながら活動を推進していきます。

地区大会については、安田ガバナー補佐からもご案内があったと思います。IMの全員参加は勿論、地区大会もぜひ全員参加をお願いします。

今年度もRFFを開催します。皆さんと集まり楽しく、美味しい愛知飯をいただき、ポリオプラスに貢献しましょう。ぜひ例会を開催ください。

最後に今年度の国際大会は、まさにマジックがいっぱいです。カナダ・カルガリーで開催されます。カルガ

リーは遠い場所ですが、この機会にカナダの自然に触れるまたとないチャンスです。カルガリーナイトは 2025 年6月21日に開催されます。カルガルーでお会いできることを楽しみにしております。ご清聴ありがとうございました。

### ★地区幹事あいさつ

### 片桐満地区幹事



ガバナーの卓話を聞いて頂いて、色々ご理解を頂けたと思います。私の職責としましては、地区の約20の委員会の調整役、

企画運営です。RFF の企画運営も行ってあります。これからも会員の皆様のご理解とご協力を頂きたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

### ★謝辞

### 小田伊佐浩会長



こんにちは。吉川ガバナー、片桐地区幹事、会長幹事懇談会から例会での卓話まで、長時間にわたり本当にありがとうございました。洞田会長のおっしゃられたように、吉川ガバナーの温かいお人柄がわかる懇談会と卓話でございました。卓話の中にもありましたように、私共の残りの事業も4つの優先事項に照らし合わせながらロータリー活動を行ってまいります。よろしくお願いいたします。

洞田会長をはじめとする蒲郡ロータリークラブの皆様、本日は設営頂きまして誠にありがとうございます。美味しい食事と楽しい時間を過ごすことが出来ました。クラブを代表して御礼申し上げます。

来年は、親愛なる鈴木ガバナーを輩出するということで、皆様は大変かと思いますが、長年ずっと合同例会をしてきたクラブとして、何でも協力させて頂きたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

終わりにあたり、まだ公式訪問は半分ぐらいだといわれました。残り半分の公式訪問や地区大会など、お体に気をつけて、益々のご健勝を祈念申し上げます。本日はありがとうございました。

### ★会長幹事懇談会

例会前に会長幹事懇談会がとても和やかな雰囲気で行われました。

